

年末年始の交通事故防止・防犯対策

年末の交通安全県民運動

12月11日(日)～20日(火) 「無事故で年末 笑顔で年始」

9月末日現在、県内交通事故死者数は49人（前年比+6人）となっています。年末は、夕暮れから夜間にかけて高齢者を中心とした交通弱者が被害に遭う交通事故が増加傾向にあるほか、忘年会シーズンを迎え、飲酒機会も増えます。

また、本年は、高齢者による死亡事故が全年齢層の約6割を占めているなどの状況にあります。



交通事故発生件数（令和4年1月1日～9月30日）

	人身事故 件数	死者数	負傷者数
神戸町	6 (△5)	1 (+1)	6 (△7)
大垣 警察署管内	180 (+16)	5 (△1)	198 (△12)

※（ ）内は前年同日比
大垣警察署管内の地区…大垣市、神戸町、安八町、輪之内町

夕暮れ時と夜間の交通事故防止

12月は最も交通事故（人身事故）が多い月です。明るい服装や反射材用品の着用を心がけ、ドライバーは早めのライト点灯に努めましょう。

日没約30分前（12月は16時頃）が
ライト点灯の目安です

自転車の安全利用の促進

10月1日から「自転車損害賠償責任保険等への加入義務」「乗車用ヘルメットの着用努力義務」を定めた条例が施行されました。交通事故での被害者の保護と自転車利用者の経済的負担の軽減を図るため、自転車損害賠償責任保険等への加入の必要性を周知しましょう。また、「命を守るツール」であるヘルメットを着用しましょう。

重点 目標

歩行者の安全確保

子供・高齢者・障がい者等をみかけたら速度を控える、間隔を空けるなど「思いやり運転」をしましょう。横断歩道を横断しようとしている歩行者がいる場合、一時停止をし、歩行者最優先を徹底しましょう。

悪質・危険な飲酒運転等の根絶

「乗り合わせ」、「スリーチェック」、「ハンドルキーパー運動」を推進しましょう。スリーチェックとは、①二日酔いの確認 ②帰宅手段の確認 ③運転者の確認 のことです。また、妨害運転（いわゆる「あおり運転」）の悪質・危険性について認識し、運転者は自分本意の運転ではなく、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転しましょう。

運転が不安に
なったら…

- 町では、免許を返納した方に以下のいずれかの支援を行っています。
- ・神戸町タクシー送迎（ばらタク）サービスの利用回数券の交付（5,000円分）
- ・養老鉄道の乗車回数券の交付（6,000円分）
- ・名阪近鉄バスの乗車回数券の交付（5,000円分）

年末年始地域安全運動

12月9日(金)～1月5日(木) 「ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全」

運動の 重点

- ①年末年始に特に警戒を要する犯罪の防止
- ②特殊詐欺（二セ電話詐欺）の被害防止
- ③子供と女性の犯罪被害防止



9月末日現在、大垣警察署管内の特殊詐欺の件数

	件数	被害金額（約）
大垣 警察署管内	12件 (0件)	3,812万円 (+2,519万円)
岐阜県内	162件 (△10件)	32,637万円 (+11,039万円)

※（ ）内は前年比